



PVI2018
外観検査ワークショップ
 ーいまだからこそ目視検査を見直し、
 健康を取り戻すー <https://pvi.itlab.org/>

プログラム(最終)

開催日：2018年11月21日(水)

会場：大阪工業大学大宮キャンパス1号館2階121教室
 〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16-1

目視検査は無くせない。しかし、ベテラン検査員の確保と検査員の教育と訓練は難しい。これは雇用側の視点です。作業がきつい。不良品を見逃すと叱られる。充実感が乏しい。目が痛い。肩・首が凝り、体が心配だ。こちらは従業員側の視点です。周辺視目視検査法は習熟すればだれもが不良を見逃すことなく高速且つ低疲労で検査できる方法です。周辺視目視検査法を適用できるように目視検査を見直し、検査員の健康を取り戻す。これが、本ワークショップのテーマであり、目標です。演習、体験、指導によって、目視検査をどのように見直すべきかを理解できるようになるものと思います。検査員、管理者、責任者、技術者、研究者の方々の参加を心よりお待ちしております。

TOPICS

- ◎超入門：いまだからこそ目視検査を見直す
 講師：石井明(感察工学研究会主査、香川大学)
- ◎周辺視目視検査法展開のための支援技術
 作業時の照明と照度の適正化
 健康状況の定量的評価手法と結果事例
- ◎演習と指導：目視検査作業の実演
 作業動作の測定、照明と照度の影響
 目視検査オフライン訓練
- ◎改善例
 報告(2社)
 検査方法の分析と改善のポイント
- ◎講話：疲労の低減のメカニズム
 「システムとしての身体運動を脳科学する」
 講師：中村俊(東京農工大学名誉教授)

参加申込

参加費：一般 5,000円 発表者・実演者・学生 無料
 PVI2017・周辺視目視検査法セミナー参加者
 /感察工学研究会委員/画像応用技術専門委員会委員
 /協賛学協会委員・団体/教育機関 2,000円
 申込：PVI2018 ホームページからの参加登録をお願いいたします。1名ごとにお申込みください。
 締切：2018年11月7日
 問合せ：感察工学研究会・石井明 ishii@eng.kagawa-u.ac.jp
 〒761-0396 香川県高松市林町2217-20 香川大学創造工学部
 機械システム工学領域内 TEL：087-864-2321(直通)

参加者 「PVI2018 外観検査ワークショップ」では、周辺視目視検査法について基礎的な知識を有する方々を優先します。

- (1)過去に周辺視目視検査法のセミナーもしくはこれに準じる講演会への参加者
- (2)画像用技術専門委員会委員
- (3)協賛学協会委員・団体、アガミック機関
- (4)一般

なお、ワークショップでは訓練体験等を行う関係で参加者数は最大50名(関係者含む)に制限させていただきます。

参加者の同意事項 周辺視目視検査法導入の実施例の紹介では、当該企業もしくは顧客の製品の写真、ビデオ等がスクリーンに映し出されることがあります。そこで、参加者には次の2項目に同意の上での参加となります。

- 1)聴講者による撮影・音声記録等は禁止します。
- 2)参加者一覧名簿(所属企業・機関名、部署、役職、氏名)を作成し、参加者全員に配布します。

追加：目視検査作業の実演会場での撮影を禁止します。
：主催者による開催報告書のための撮影と掲載を致します。

懇親会費：無料(要アンケート回答)

お願い：参加者はご出身地自慢のお茶菓子、お飲物、おつまみのいずれか1品御持参ください。昼食・休憩時・懇親会のときに供したいと思います。ご協力の程、よろしくお願ひします。

主催：公益社団法人 精密工学会 画像応用技術専門委員会
 企画：感察工学研究会
 協賛：(公社)日本経営工学会 中部IE協会
 (公財)関西生産性本部「関西IE協会」

実行委員会

実行委員長：皆川健多郎(大阪工業大学)
 幹事：青木公也(中京大学) 青木義満(慶應義塾大学) 石井明(香川大学) 石井明(立命館大学) 今堀勇三(イマック) 奥山弦(カネカ) 榎野肇(中国地域創造研究センター) 金田篤幸(ガゾウ) 佐々木章雄(周辺視目視検査研究所) 篠田正行(AGC) 鈴木茂洋(デンソー北海道) 中野宏毅(日本IBM) 中村俊(東京農工大学名誉教授) 中島慶人(電力中央研究所) 広瀬修(住友化学) 森由美(横浜国立大学) 吉浦豪(オムロン) 劉偉(ファースト)
 委員：荒川雅裕(名古屋工業大学) 有友秀樹(HGST) 板垣忠司(CCS) 伊藤桃代(徳島大学) 岩崎謙次(東京都立産業技術研究センター) 岩崎准一(北海道電力総合研究所) 小川尚志(エンボス) 叶賀卓(産業技術総合研究所) 神澤啓彰(ダイハツ工業) 葛岡英一(大倉工業) 小柴満美子(山口大学) 小早瀬敦(スミックス) 酒井薫(日立製作所) 柴垣太郎(池上通信機) 清水創太(早稲田大学) 澤田秀之(早稲田大学) 高見孝一(ゴムノイナキ) 滝聖子(千葉工業大学) 田代安彦(三菱マテリアル) 谷崎隆士(近畿大学) 外崎真理子(アイフォーコム東京) 飛田奈穂美(ファースト) 中嶋良介(電気通信大学) 中山泰(ダイハツ工業) 新堀克美(i-SA&C) 西村邦広(コルラボ) 野村和史(日本生工技研) 橋本学(中京大学) 肥田拓哉(青山学院大学) 松原琢磨(元中京大学) 本郷満(中国地域創造研究センター) 松本俊之(青山学院大学) 丸地三郎(日本古代史研究家) 蒔田哲郎(三菱電機) 山中正雄(トヨタIT開発センター) 吉川真二(三條機械製作所) 吉藤賢治(三菱マテリアル) 依田真由子(群馬パース大学) 若井宏平(クリイノ創研)
 顧問：野口稔(日立ハイテクノロジーズ) 山本和彦(岐阜大学名誉教授)

11月21日(水) 9:25-17:00

受付：08:30~

開会：09:25 石井 明(感察工学研究会主査/香川大学)

超入門：09:30~10:20

いまだからこそ目視検査を見直し 石井明(香川大学)

周辺視目視検査法展開のための支援技術：10:35~11:35

司会 榎野肇(中国地域創造研究センター)

- (1)作業時の照明と照度の適正化
 石井明(香川大), 奥山弦(カネカ)
- (2)健康状況の定量的評価手法と結果事例
 森由美(横浜国大), 今堀勇三(イマック)

午後の見どころ紹介：11:40~11:50

<昼食>

演習と指導：12:50~14:30

目視検査作業の実演

- 富士電線工業, キーレックス, マツダ, 日立金属(※)
- 三郷金属工業, パナソニック
- 作業動作の測定(香川大, 横浜国大, イマック)
- 作業時の照明と照度の影響(カネカ)
- 目視検査オフライン訓練(ガゾウ)(ナックイメージテクノロジー)

※製造現場における「見える化・IOT」改善展2018(ポートメッセなごや, 2018/10/25-26)において優秀賞受賞

改善例：14:50~15:50

- 司会 広瀬修(住友化学)
- (1)検査員の負荷低減による外観見逃しゼロへの挑戦
 杉原良作・鈴木茂洋(デンソー北海道)
- (2)周辺視目視検査法による検査効率UPプロジェクト
 植田誠二・妹尾学・谷口繁(日立金属安来工場)
- (3)検査方法の分析と改善のポイント
 佐々木章雄(周辺視目視検査研究所)

講話：16:00~16:40

- 司会 石井明(立命館大学)
- 疲労の低減のメカニズム
 「システムとしての身体運動を脳科学する」
 中村俊(東京農工大学名誉教授)

総括：16:40~17:00

閉会：17:00

皆川健多郎(大阪工業大学)

懇親会：17:20~18:50 参加者のご当地土産で交流しましょう!